

＜日商簿記1級商業簿記ミニテスト20＞本支店会計

＜問題1＞

次の資料に基づき、総合損益勘定を完成させなさい。

- ①本店の損益勘定貸方残は 500,000 円、支店の損益勘定貸方残は 300,000 円である。
- ②本店から支店への商品の振替価額は、原価に対し每期 10%の利益を付加した価格で行っている。また、支店は本店からのみ仕入を行っている。
- ③支店の期末棚卸高は前期末が 44,000 円、当期末が 55,000 円である。
- ④税引前当期純利益に対して 40%の法人税等を計上する。

＜問題2＞

次の資料に基づき、ニューヨーク支店の当期における円貨による貸借対照表および損益計算書を作成しなさい。

決算整理後残高試算表 ×30年3月31日 (単位\$)

| | | | |
|-------|-------|-----|-------|
| 現金 | 1,000 | 買掛金 | 1,200 |
| 売掛金 | 2,000 | 借入金 | 500 |
| 繰越商品 | 500 | 本店 | 1,100 |
| 備品 | 400 | 売上 | 4,000 |
| 仕入 | 2,000 | | |
| 減価償却費 | 100 | | |
| その他費用 | 800 | | |

- ①本店における決算整理後残高試算表の支店勘定は 115,500 円である
- ②当期商品仕入高は 2,500 \$ である。期首商品棚卸高はない。
- ③為替相場 (1 \$ あたり)
- ④売上と仕入は期中に 1 回のとりひきのみである

| | |
|--------|-------|
| 備品の購入時 | 100 円 |
| 商品の仕入時 | 105 円 |
| 商品の売上時 | 98 円 |
| 期中平均 | 99 円 |
| 決算時 | 97 円 |

<解答用紙>

<問題 1>

総合損益

| 相手科目 | 金額 | 相手科目 | 金額 |
|----------|----|----------|----|
| 繰延内部利益控除 | | 損益 | |
| 法人税等 | | 支店 | |
| () | | 繰延内部利益戻入 | |
| 合計 | | 合計 | |

<問題 2>

貸借対照表

×30年3月31日

| 科目 | 金額 | 科目 | 金額 |
|-----|----|-------|----|
| 現金 | | 買掛金 | |
| 売掛金 | | 借入金 | |
| 商品 | | 本店 | |
| 備品 | | 当期純利益 | |
| 合計 | | 合計 | |

損益計算書

自×29年4月1日 至×30年3月31日

| 科目 | 金額 | 科目 | 金額 |
|---------|----|---------|----|
| 期首商品棚卸高 | | 売上高 | |
| 当期商品仕入高 | | 期末商品棚卸高 | |
| 減価償却費 | | () | |
| その他の費用 | | | |
| 当期純利益 | | | |
| 合計 | | 合計 | |